

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	市町村行政機能復旧補助金		担当部局庁	自治行政局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	市町村体制整備課			課長 宮地 毅	
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-1 分権型社会にふさわしい地方行政体制整備等				
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災で、津波又は地震により本庁舎が壊滅的な被害を受け、大半が使用できず、行政機能が大きく損なわれた市町村においては、仮設庁舎を設置したり既存の他施設を改修するなどして臨時、応急的に行政サービス(行政機能)を継続している。これらの市町村が復興を果たすためには、早急に行政機能を復旧する必要があり、復興の司令塔となる市町村庁舎の本格的な復旧が喫緊の課題であり、極めて重要である。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	津波又は地震により本庁舎が壊滅的な被害を受け、大半が使用できず、その機能が大きく損なわれた市町村において、本庁舎の建て替え又は大規模改修に要する経費に対し、補助金(所要経費の1/2)を交付する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	458	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	458	
	執行額		-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本庁舎の建て替え又は大規模改修に関する事業であり、定量的な成果指標を示すのは困難		成果実績		-	-	-	-
		達成度		%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	予算要求中であり、設定困難		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	- ()
単位当たり コスト	算出困難なため、未記載		算出根拠	-				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	市町村行政機能復旧補助金		458	新規のため、皆増。				
計		458						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	現在要求中
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現在要求中
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在要求中
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	現在要求中		
予算監視・効率化チームの所見			
	事業所管部局による点検が十分に行われている。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					